Japanese Utility Model Laid-Open Publication No. 1986-112871

1. Title: Staple Holding Device for Stapler

2. What is claimed is:

A staple holding device for a stapler comprises:

- a staple cartridge which comprises,
- a staple-storing portion for storing the staple, in which a sheet-like staple is piled up in a multiplayer manner, the sheet-like staple being made of a plurality of wire-like staples by bonding to combine them in a sheet-like shape, and
- a staple feed opening for feeding staple one by one from the sheet-like staple positioned at a lowermost portion of the forefront wall in the staple-storing portion; and
- a staple pusher for urging the sheet-like staple downward, the staple pusher being provided at a portion over the sheet-like staple in the staple storing portion,

wherein a concave-convex portion is provided at an inner surface of a front and rear walls of the staple-storing portion and an elastic engaging portion is protrudedly provided at a forefront and rear portions of the staple pusher in such a manner that the elastic engaging portion not only allows, in concert with the concave-convex portion, the staple pusher downward but also prevents the elastic engaging portion from moving upward.

⑩ 日本 国 特 許 庁 (JP) ⑪実用新案出願公開

® 公開実用新案公報(U) 昭61-112871

@Int_Cl_4

識別記号

庁内整理番号

每公開 昭和61年(1986)7月17日

B 25 C 5/16

7712-3C

審査請求 未請求 (全 頁)

図考案の名称 ホチキスにおけるステーブル押え装置

②実 願 昭59-198111

❷出 願 昭59(1984)12月28日

東京都中央区日本橋箱崎町6番6号 マックス株式会社内

友 孝 ⑪出 顒 人 マックス株式会社 東京都中央区日本橋箱崎町6番6号

砂代 理 人 弁理士 瀬川 幹夫

- 考案の名称
 ホチキスにおけるステープル押え装置
- 2. 実用新案登録請求の範囲

3. 考案の詳細な説明
 (考案の利用分野)

この考案は多数の針金状のステープル材を シート状に接着連結して成るシートステープル を用いるホチキスにおけるステープル押え装置 に関する。

(従来技術とその問題点)

が提案されている。このホチキスにおいて、 カートリッジ 1 の底部 1 3 は同図(d) のよう に、ステープルの両側端支持部14、14を除 いて開放される一方、送り手段としてホチャス 本体Aのカートリッジ交換部の下方には無端べ ルト15が配設され、交換部上にカートリッジ 1 ガセットされたときに最下段のステープルS の下面を無端ベルト15上面に摩擦係合させて 供給口4から成形・打込み部aに移送するよう に構成されている。ところが、カートリッジ1 内のステーブルSの残量が少なくなると、無端 ベルト15とステープルSとの摩擦力が小さく なってステープルSの送り力が弱まる。このた め、通常の場合はステーブルS上にウェイト6 を載せ、この重量によって無端ベルト15とス テープルSとの摩擦力の減少を補っている。

しかし、このように多段に重ねられたステーブルS、S・・・上に単にウエイト6を置くだけの従来方式では、振動等、なんらかの原因でカートリッジ1内でステーブルSの接着が剝れ

10.5

てステーブル割れが生じたときに、ウエイトも振動等によって跳ね、同図(c) のように、割れたステーブルSが踊って上下に重なることがあり、こうなると、ステーブルSはカートリッジ1 の供給ロ4から出ることができないから、送り不良が生じる欠点がある。

(考案の技術的課題)

この考案は上記問題点を解決し、ステープルを良好な積層状態に押え、送り不良を防止する ことができるステープル押え装置を提案するこ とをその技術的課題とする。

(考案の構成)

上記技術的課題を解決するために、この考案に係るステーブル押え装置は、多数の針金状の 未成形ステーブルをシート状に接着連結して を表現を を表現では、 ののののでは、 では、 ののののでする。 では、 ののののでする。 には、 のののでする。 には、 のののでする。 には、 のののでする。 には、 のののでする。 には、 ののののでする。 には、 ののののでする。 には、 ののののでする。 には、 ののののでする。 には、 ののののでする。 には、 ののののでする。 のののでする。 には、 ののののでする。 のののでする。 のののでする。 のののでする。 のののでする。 のののでする。 のののでする。 ののでする。 ののでは、 ののでする。 ののでは、 ののでする。 ののでは、 ののででは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののででは、 ののででは、 ののででは、 下方に付勢するステープルプッシャとを 備え、 上記収納部の前壁内面及び後壁内面に凹凸部を 設けるとともに、上記ステープルプッシャの前 後部には前記凹凸部と協働して酸ステープル プッシャの下方への移動を許容し、上方への移 動を阻止する可撓性係止部を突設したことを特 徴とする。

(考案の作用、効果)

したがって、その下部のステーブルは常にカートリッジ内に同じ良好な積層状態で保持され、ステーブルに割れ等が生じて一枚のステーブルが複数に分割されても、重なることがない。したがって、実用上の効果は非常に大である。

(実施例)

以下、図面によってこの考案に実施例につき説明する。

カートリッジ 1 の収納部 2 内に多段に積層収納されたステーブル S 、 S ・・・上にはウェイト 6 が、その係止部 7 a 、 7 a が収納部 2 の前後内壁面に対向するように置かれている。 係止部材 7 の長さはカートリッジ 1 の収納部 2 の前

後壁内面間の間隔よりもわずかに長いから、係止部 7 a 、 7 a は収納部 2 の前後壁内面の凹凸部 3 、 3 に接面している。収納部 2 内の最下段のステーブル S が ウェイト 6 の作用により 最下段に落ちる。それに伴なってウェイト 6 も下降する。

このように、上述のステーブル押え装置によ

れば、カートリッジ1の収納部2内でステープルSの割れが生じるのを効果的に防止でき、また割れが生じても、割れた部分が重なって送り不良を生じることがない。したがって、安定したステープル送りを行なうことができる。

なお、上述の実施例には、ステーブルブッシャとしてウエイトの例を示したが、これに限定されるものではなく、例えばバネ付勢による 構成であってもよい。

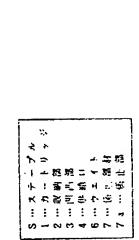
また、可撓性係止部7a、7a も金属板又は 合成樹脂板によって形成された例を示したが、 針状の部材等によって形成してもよい。

4. 図面の簡単な説明

第1図はこの考案に係るステープル押え装置の横断面図、第2図は上記装置の分解斜視図、第3図(a)(b)(c) はホチキスにおけるステープルの成形、打込みの概要とステープル送り装置の横断面図、同図(d) はカートリッジの正面図である。

符号A…ホチキス本体、S…ステープル、1…

カートリッジ、2 …収納部、3 …凹凸部、4 … 供給口、6 …ウェイト、7 …係止部材、7 a … 係止部 実用新案登録出願人 マックス株式会社 代理人 弁理士 獺 川 幹 夫 γ :

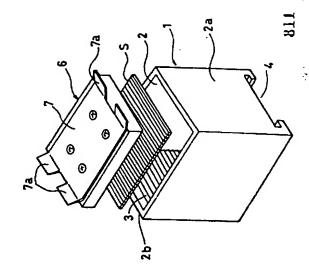


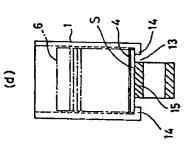
X

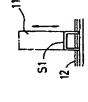
紙

X

恏

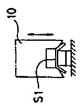






3

æ



出 **節 人 マ ッ ク ァ 株式会社代理人 介理上 海川砕**夫

第 3 図

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ other:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.